

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和3年4月19日（月）10時30分～11時10分	
参 加 者	議 題
利用者 2人	1. 出席者の紹介 2. 活動状況報告・・・別紙参照 3. 身体拘束等適正委員会開催 4. 質疑応答
利用者家族（風楽里） 1人	
〃（笑楽日） 1人	
知見者 1人	
オブザーバー 市職員 1人	
〃 地域包括支援センター1人	
地域住民の代表者 1人	
事務局 3人	
会 議 録	

施設の活動報告：コロナウィルス禍での感染対策を心掛けながら、少人数の外出や、おやつ作りをして楽しんでいる。

風楽里入居者さん 突然てんかん発作が起こり、救急搬送した。入院中だが3/31で契約が終了となった。現在も入院中・

風楽里入居者さん 脳梗塞を起こし、救急外来を受診し、入院となった。
現在も入院中。

笑楽日利用者さん お迎え時、体調が悪く、訪問に切り替え、かかりつけ医にお連れした。腸閉塞と診断。 現在も入院中。

管理者より

- ・身体等拘束適正委員会：施設側からの報告はないが、ご家族様より、送迎時の車内で安定のためにベルトを使用してはどうかと言う提案があった。（車いすのまま乗車されている）自動車メーカーに相談して、より固定が確実になる場所に、フックの位置を変更した。

知見者より

- ・車椅子で3点ベルトを使用することは拘束になるのか
→本人の行動を制限することが拘束に当てはまると考えている。
→病院では治療が最優先で、妨げになる時に限り、使用されていると思う。

地域の代表より

- ・送迎時は介助者はいないのか
→運転者が介護者を兼ねており、走行中の対応には制限がある。
- ・コロナワクチンについて知りたい
→施設入居者と介護職員は、一般の85歳以上の方々より遅くなるようだ。
- ・笑楽日の方は、ご家族で集団接種かかかりつけ医での対応をお願いしている。

地域の代表より

- 疑問に思っていたことを市役所の方や、包括センターの方に聞いて良かった。
- 一人暮らしの方で接種の手紙が来ても分からなかったり、紛失したりするのが心配だ
→笑楽日にも独居で認知症の方がおられるので、気を付けている。